

# 財務諸表等

令和3年度  
(第12期事業年度)

自 令和 3年4月 1日

至 令和 4年3月31日

地方独立行政法人  
福岡市立病院機構

## 目 次

貸借対照表	1
損益計算書	3
キャッシュ・フロー計算書	4
利益の処分に関する書類	5
行政サービス実施コスト計算書	6
注記事項	7
附属明細書	
（1）固定資産の取得、処分、減価償却費及び 減損損失累計額の明細	11
（2）たな卸資産の明細	12
（3）長期貸付金の明細	13
（4）長期借入金の明細	14
（5）移行前地方債償還債務の明細	15
（6）引当金の明細	16
（7）資産除去債務の明細	17
（8）資本金及び資本剰余金の明細	18
（9）積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細	19
（10）運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細	20
（11）地方公共団体等からの財源措置の明細	21
（12）役員及び職員の給与の明細	22
（13）開示すべきセグメント情報	23
（14）P F I の明細	24
（15）上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細	25
添付資料	
決算報告書	別冊

# 財 務 諸 表

**貸借対照表**  
(令和4年3月31日)

【地方独立行政法人福岡市立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>資 産 の 部</b>			
<b>I 固定資産</b>			
1 有形固定資産			
土地		9,051,470,000	
建物	13,134,509,603		
建物減価償却累計額	▲ 4,853,900,885	8,280,608,718	
構築物	549,522,752		
構築物減価償却累計額	▲ 246,664,145	302,858,607	
車両運搬具	30,034,790		
車両運搬具減価償却累計額	▲ 25,018,124	5,016,666	
器械備品	8,844,456,898		
器械備品減価償却累計額	▲ 6,778,667,304	2,065,789,594	
建設仮勘定		9,183,000	
有形固定資産合計		19,714,926,585	
2 無形固定資産			
ソフトウェア		304,870,496	
その他		39,000	
無形固定資産合計		304,909,496	
3 投資その他の資産			
長期貸付金		230,500	
長期前払費用		262,960,219	
その他		4,532,800	
投資その他の資産合計		267,723,519	
固定資産合計			20,287,559,600
<b>II 流動資産</b>			
現金及び預金		5,284,944,284	
医業未収金	3,464,323,906		
貸倒引当金	▲ 17,653,027	3,446,670,879	
未収入金		843,919,015	
医薬品		74,815,853	
診療材料		59,662,677	
前払金		196,570	
前払費用		31,688,587	
流動資産合計			9,741,897,865
資産合計			30,029,457,465

**貸借対照表**  
(令和4年3月31日)

【地方独立行政法人福岡市立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
<b>負債の部</b>			
<b>I 固定負債</b>			
資産見返負債			
資産見返運営費負担金	140,365,865		
資産見返補助金等	194,568,751		
資産見返寄附金	134,310,004	469,244,620	
長期借入金		8,049,650,000	
移行前地方債償還債務		3,201,422,853	
引当金			
退職給付引当金		4,301,884,162	
資産除去債務		208,995,849	
長期リース債務		45,460,580	
長期PFI債務		656,254,416	
<b>固定負債合計</b>			16,932,912,480
<b>II 流動負債</b>			
一年以内返済予定長期借入金		425,950,000	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		237,310,294	
医業未払金		1,475,827,071	
未払金		254,530,650	
未払費用		10,394,599	
未払消費税等		5,327,700	
預り金		103,823,806	
前受収益		266,244	
引当金			
賞与引当金		564,401,179	
短期リース債務		28,366,800	
短期PFI債務		91,135,178	
<b>流動負債合計</b>			3,197,333,521
<b>負債合計</b>			20,130,246,001
<b>純資産の部</b>			
<b>I 資本金</b>			
設立団体出資金		662,866,343	
<b>資本金合計</b>			662,866,343
<b>II 資本剰余金</b>			
資本剰余金		3,766,461,353	
<b>資本剰余金合計</b>			3,766,461,353
<b>III 利益剰余金</b>			
前中期目標期間繰越積立金		3,742,803,710	
当期未処分利益		1,727,080,058	
(うち当期総利益)		(1,727,080,058)	
<b>利益剰余金合計</b>			5,469,883,768
<b>純資産合計</b>			9,899,211,464
<b>負債純資産合計</b>			30,029,457,465

**損益計算書**  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人福岡市立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	12,337,271,164		
外来収益	2,292,316,673		
その他医業収益	193,542,168	14,823,130,005	
運営費負担金収益		1,724,697,473	
補助金等収益		2,373,874,510	
寄附金収益		14,100,895	
資産見返運営費負担金戻入		240,225,662	
資産見返補助金等戻入		45,936,652	
資産見返寄附金等戻入		10,219,245	
受託収入			
国及び地方公共団体	12,181,459		
その他の団体	53,978,936	66,160,395	
営業収益合計			19,298,344,837
営業費用			
医業費用			
給与費	9,515,759,147		
材料費	3,399,417,385		
経費	2,499,511,222		
減価償却費	1,256,820,683		
資産減耗費	2,038,227		
研究研修費	70,780,509	16,744,327,173	
一般管理費			
給与費	128,273,031		
経費	42,860,947	171,133,978	
控除対象外消費税等		591,388,100	
資産に係る控除対象外消費税等償却		58,924,937	
営業費用合計			17,565,774,188
営業利益			1,732,570,649
営業外収益			
運営費負担金収益		65,106,000	
補助金等収益		4,284,693	
財務収益			
預金利息	1,927,178	1,927,178	
その他		111,225,950	
営業外収益合計			182,543,821
営業外費用			
財務費用			
移行前地方債利息	71,491,517		
長期借入金利息	84,498,224		
PFI支払利息	12,466,834		
その他財務費用	69,314	168,525,889	
その他		4,789,511	
営業外費用合計			173,315,400
経常利益			1,741,799,070
臨時損失			
過年度損益修正損		5,043,352	
その他臨時損失		9,675,660	14,719,012
当期純利益			1,727,080,058
当期総利益			1,727,080,058

# キャッシュ・フロー計算書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人福岡市立病院機構】

(単位：円)

<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
材料の購入による支出	▲ 3,423,394,890
人件費支出	▲ 9,454,495,505
その他の業務支出	▲ 3,298,782,355
医業収入	14,965,487,676
運営費負担金収入	1,789,803,473
補助金等収入	2,276,095,572
補助金等の精算による返還金の支出	▲ 43,427,000
寄附金収入	14,100,895
受託収入	66,612,338
その他収入	99,969,104
小          計	2,991,969,308
利息の受取額	1,927,178
利息の支払額	▲ 169,272,017
設立団体納付金の支払額	▲ 97,859,048
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,726,765,421
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の払戻による収入	1,227,000,000
定期預金の預入による支出	▲ 1,227,000,000
有形固定資産の取得による支出	▲ 1,219,142,720
無形固定資産の取得による支出	▲ 114,050,964
運営費負担金収入	210,196,527
補助金等収入	104,203,038
寄附金収入	4,248,600
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 1,014,545,519
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	▲ 535,950,000
移行前地方債償還債務の償還による支出	▲ 231,748,703
リース債務の返済による支出	▲ 29,423,040
PFI債務の返済による支出	▲ 89,638,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 886,760,534
<b>IV 資金増減額</b>	825,459,368
<b>V 資金期首残高</b>	3,232,484,916
<b>VI 資金期末残高</b>	4,057,944,284

## 利益の処分に関する書類

【地方独立行政法人福岡市立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 当期未処分利益</b>		<b>1,727,080,058</b>
当期総利益	1,727,080,058	
<b>II 利益処分類</b>		
医療機器購入等積立金	<u>1,727,080,058</u>	<u>1,727,080,058</u>



**行政サービス実施コスト計算書**  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

【地方独立行政法人福岡市立病院機構】

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 業務費用</b>		
(1) 損益計算書上の費用		
医業費用	16,744,327,173	
一般管理費	171,133,978	
控除対象外消費税等	591,388,100	
資産に係る控除対象外消費税等償却	58,924,937	
営業外費用	173,315,400	
臨時損失	14,719,012	17,753,808,600
(2) (控除) 自己収入等		
医業収益	▲ 14,823,130,005	
寄附金収益	▲ 14,100,895	
資産見返寄附金等戻入	▲ 10,219,245	
受託収入	▲ 66,160,395	
財務収益	▲ 1,927,178	
その他営業外収益	▲ 111,225,950	▲ 15,026,763,668
業務費用合計 (うち減価償却充当補助金相当額)		2,727,044,932 (286,162,314)
<b>II 引当外退職給付増加見積額</b>		3,936,313
<b>III 機会費用</b>		
地方公共団体出資の機会費用	1,445,048	1,445,048
<b>IV 行政サービス実施コスト</b>		2,732,426,293

# 注 記 事 項

## I 重要な会計方針

### 1 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、建設改良に要する経費（移行前地方債元金利息償還金に要する経費等）については費用進行基準を採用しております。

### 2 減価償却の会計処理方法

#### (1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は次のとおりです。

建物	2～39年
構築物	10～45年
器械備品	2～20年

#### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいて償却しております。

### 3 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務見込額に基づき計上しております。退職給付債務の算定に当たり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については期間定額基準によっております。

過去勤務費用については、一定の年数（10年）による定額法により費用処理しております。

また、数理計算上の差異については、発生の翌事業年度に一括費用処理しております。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、会計基準第87により引当対象外とされた事業年度末に在籍する派遣職員に関して、会計基準第36に基づき当期末の退職給付見積額から期首の退職給付見積額を控除して計算しております。

### 4 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

### 5 賞与引当金の計上基準

役職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

### 6 たな卸資産の評価基準及び評価方法

(1) 医薬品 主として先入先出法に基づく低価法

(2) 診療材料 同上

### 7 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

福岡市出資の機会費用の計算に使用した利率については、10年利付国債の令和4年3月末利回り0.218%にて計算しております。

### 8 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

9 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式によっております。

なお、固定資産に係る控除対象外消費税等は長期前払費用に計上し、5年間で均等償却しております。

II 貸借対照表関係

引当外退職給付見積額 115,104,606 円

III 損益計算書関係

1 臨時損失の内訳

(1) 過年度損益修正損	
医薬品科目の修正	5,043,352 円
(2) その他臨時損失	
旧こども病院跡地内地中埋設物撤去工事等	9,675,660 円
計	<u>14,719,012 円</u>

IV キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金	5,284,944,284 円
うち定期預金（控除）	▲ 1,227,000,000 円
資金期末残高	<u>4,057,944,284 円</u>

V PFI関係

PFI事業による施設整備に係るサービス部分の対価の支払予定額

貸借対照表日後一年以内のPFI期間に係る支払予定額	326,940,958 円
貸借対照表日後一年を超えるPFI期間に係る支払予定額	2,647,479,011 円

VI 退職給付関係

1 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度を採用しております。当該制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

2 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整額

期首における退職給付債務	4,022,036,084 円
勤務費用	376,381,758 円
利息費用	- 円
数理計算上の差異の当期発生額	▲ 2,896,009 円
退職給付の支払額	▲ 206,037,033 円
過去勤務費用の当期発生額	5,130,023 円
期末における退職給付債務	4,194,614,823 円

(2) 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整額

非積立型制度の退職給付債務	4,194,614,823 円
未認識数理計算上の差異	2,896,009 円
未認識過去勤務費用	104,373,330 円
退職給付引当金	4,301,884,162 円

(3) 退職給付に関連する損益

勤務費用	376,381,758 円
利息費用	- 円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	128,408,146 円
過去勤務費用の当期の費用処理額	▲ 61,733,644 円
合計	443,056,260 円

(4) 数理計算上の計算基礎に関する事項

割引率 0.0%

## Ⅶ オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

## Ⅷ 固定資産の減損関係

### 1 固定資産のグルーピング方法

継続的に収支の把握を行っている各病院単位を一つの資産グループとしたうえで、重要な遊休資産については、別途独立した資産グループとして扱っております。

### 2 共用資産の概要及び減損の兆候の把握等における取扱方法

法人本部資産については、独立したキャッシュ・フローを生み出さないため共用資産としてグルーピングしております。また、当該資産に係る減損の兆候の把握等については、法人全体を基礎として判定しております。

## Ⅸ 金融商品の状況に関する事項

### 1 金融商品の状況に関する事項

当法人は、資金運用については預金、国債、地方債及び政府保証債等に限定し、また、資金調達については、設立団体である福岡市及び銀行からの借入れにより実施しております。

未収金は、債権管理細則に沿ってリスク管理を行っております。

長期借入金及び移行前地方債償還債務の用途は、病院の医療機器購入及び設備更新であり、総務省の事前承認に基づいて借入れを行っております。

### 2 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

(単位：円)

	貸借対照表 計上額	時 価	差 額
(1) 現金及び預金	5,284,944,284	5,284,944,284	-
(2) 医業未収金	3,464,323,906		
貸倒引当金	▲ 17,653,027		
	3,446,670,879	3,446,670,879	-
(3) 長期借入金	(8,475,600,000)	(9,049,247,248)	(573,647,248)
(4) 移行前地方債償還債務	(3,438,733,147)	(3,936,428,730)	(497,695,583)
(5) 医業未払金	(1,475,827,071)	(1,475,827,071)	-

※ 負債に計上されているものは、( )で示しております。

### (注) 金融商品の時価の算定方法

#### (1) 現金及び預金、(2) 医業未収金

これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

#### (3) 長期借入金、(4) 移行前地方債償還債務

これらの時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

#### (5) 医業未払金

短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

3 長期借入金及び移行前地方債償還債務の貸借対照表日後の返済予定額

(単位：円)

	1年以内	1年超 10年以内	10年超 20年以内
長期借入金	425,950,000	3,367,050,000	4,682,600,000
移行前地方債償還債務	237,310,294	1,738,492,047	1,462,930,806
合計	663,260,294	5,105,542,047	6,145,530,806

**X 重要な債務負担行為**

重要な債務負担行為は、次のとおりです。

1 PFI事業に係る債務負担行為

(単位：円)

契約内容	病院名	契約金額	翌事業年度 以降支払額	契約期間
福岡市新病院整備等事業	福岡市立こども病院	15,714,509,864	3,721,809,563	H23.10.31～R12.11.30

(注) 翌事業年度以降支払額は、物価変動による見直しを行う場合があります。

2 工事請負契約等に係る債務負担行為

該当ありません。

**XI 資産除去債務に関する事項**

1 資産除去債務の概要

当法人は、労働安全衛生法等の規定により生ずる債務として、所有する建物の解体時におけるアスベストの除去費用及び所有する建物に対する建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律に基づく処分費用につき資産除去債務を計上しております。

2 資産除去債務の金額の算定方法

資産除去債務の見積りにあたり、取得時からの使用見込期間を有形固定資産の耐用年数を参考に19年から39年と見積もっております。割引率は当該期間を勘案し、使用見込期間に見合う国債の利回りを参考に算定しており、1.5334%から2.2564%となっております。

3 当事業年度における資産除去債務の総額の増減

期首残高	205,254,989 円
時の経過による調整額	3,740,860 円
期末残高	208,995,849 円

**XII 重要な後発事項**

該当ありません。

# 決算報告書

令和3年度  
(第12期事業年度)

自 令和 3年4月 1日

至 令和 4年3月31日

地方独立行政法人  
福岡市立病院機構

# 令和 3 年 度 決 算 報 告 書

【地方独立行政法人福岡市立病院機構】

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算額－予算額)	備考
<b>収入</b>				
<b>営業収益</b>	16,658,076,000	19,022,410,162	2,364,334,162	
<b>医業収益</b>	14,533,846,000	14,837,307,073	303,461,073	入院及び外来単価の増
入院収益	12,104,495,000	12,337,002,008	232,507,008	
外来収益	2,209,432,000	2,292,724,337	83,292,337	
その他医業収益	219,919,000	207,580,728	▲ 12,338,272	
<b>運営費負担金</b>	1,727,471,000	1,724,697,473	▲ 2,773,527	
<b>補助金等収益</b>	304,240,000	2,373,874,510	2,069,634,510	県補助金等の増
寄附金収益	5,824,000	14,100,895	8,276,895	
受託収入	86,695,000	72,430,211	▲ 14,264,789	
<b>営業外収益</b>	184,708,000	193,037,572	8,329,572	
<b>運営費負担金</b>	65,106,000	65,106,000	-	
<b>補助金等収益</b>	4,000,000	4,284,693	284,693	
<b>営業外雑収益</b>	115,602,000	123,646,879	8,044,879	
<b>資本収入</b>	207,423,000	314,399,565	106,976,565	
<b>運営費負担金</b>	207,423,000	210,196,527	2,773,527	
<b>補助金等</b>	-	104,203,038	104,203,038	県補助金等の増
計	17,050,207,000	19,529,847,299	2,479,640,299	
<b>支出</b>				
<b>営業費用</b>	15,614,442,000	16,055,434,233	440,992,233	
<b>医業費用</b>	15,442,027,000	15,883,498,956	441,471,956	
給与費	9,223,697,000	9,304,782,353	81,085,353	
材料費	3,404,031,000	3,771,657,670	367,626,670	診療材料費等の増
経費	2,715,800,000	2,731,575,344	15,775,344	
研究研修費	98,499,000	75,483,589	▲ 23,015,411	
一般管理費	172,415,000	171,935,277	▲ 479,723	
<b>営業外費用</b>	170,403,000	173,322,886	2,919,886	
<b>臨時損失</b>	-	14,904,012	14,904,012	旧こども病院跡地内地中埋設物撤去工事等による増
<b>資本支出</b>	3,293,722,000	2,138,170,893	▲ 1,155,551,107	
<b>建設改良費</b>	2,526,023,000	1,370,472,190	▲ 1,155,550,810	諸設備費の減
<b>償還金</b>	767,699,000	767,698,703	▲ 297	
計	19,078,567,000	18,381,832,024	▲ 696,734,976	
<b>単年度資金収支（収入－支出）</b>	▲ 2,028,360,000	1,148,015,275	3,176,375,275	

(注) 損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりであります。

- (1) 損益計算書の営業収益に計上される資産見返運営費負担金戻入、資産見返補助金等戻入及び資産見返寄附金戻入は、決算額に含んでおりません。
- (2) 損益計算書の営業費用の医業費用、一般管理費に計上される減価償却費は、決算額に含んでおりません。また、非現金支出の退職給付費用、賞与引当金繰入額は決算額に含めず、退職金支払額、賞与支払額を決算額に含めております。
- (3) 運営費負担金収益のうち、資本支出に充てたものは資本収入の運営費負担金に含まれております。
- (4) 上記数値は消費税等込みの金額を記載しております。